

陸前高田市の10代の若者が受洗

悲しみだけでは終わらない、希望のストーリー
こんにちは。いつもお祈りとご支援感謝致します。

先日発生した台風10号は、観測史上初めて東北（大船渡市）に上陸しましたが、大船渡では大きな被害はありませんでした。しかし、岩手県北部（岩泉町等）での被害は甚大でした。引き続き岩手県や北海道の被災された皆さんのためにお祈りください。

さて、今回のかみおか新聞は特別拡大版として、4枚あります！その理由は岩手県陸前高田市出身の受洗者の証をたっぷり載せているからです。本人は約3年間引きこもっていたり、震災を経験したりと大変なところを通過してきましたが、イエスさまの愛に出会って、全く変えられています。彼の感動の証をぜひお読みください。東北での希望の証として、皆さんの心を明るくすると思います。



様子。右がカズヤ君。左がケン君
◀カズヤくんの自宅での洗礼式の様子。

！受洗したカズヤさんと、関わり続けたケン君の証！

皆さん、こんにちは！今日は今年の8月中旬に洗礼を受けた陸前高田市在住19歳カズヤさんと、和歌山から派遣されている国内宣教師の井上ケン君にインタビューを行いたいと思います。

まず初めに、2人はどうやって出会ったんですか？

カズヤ（以下、カズ）「元々ケン君と僕の母が同じ職場でして、僕が肺の病で入院した時にケン君が見舞いに来てくれました。最初は誰だこいつ？と思いました（笑）」

ーケン君はどうして初めての人のお見舞いに行ったんですか？

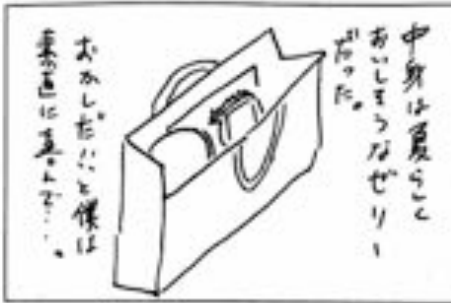
ケン「カズヤくんの母親から、一人息子に家に閉じこもっている息子と聞かされていたので、関わりたいなと思ってお見舞いに行きました。」

ーなるほど。その後、カズヤくんが無事退院してから、2人の関係はどうなりましたか？

ケン君「そこから1対1で会うというより、何かみんなで楽しく集まる時に呼んだりしました。」

ーカズヤくんは、みんなで楽しく集まる時には、そういうのに参加してみようとしたか？

カズ「初対面の人と関わるのが得意ではないので、初めはちょっと嫌でした。でも引きこもって



いたから自分自身変わりたいと気持ちがあったので、参加し続けました。」

ー参加し続けて気持ちの変化とかはありましたか？クリスチャンとの関わりもどうでしたか？

カズ「イベントに出たり、うちにも（クリスチャンの）人が来たりして段々慣れてきました。最初、普段出会わない人たちだったので、祈ることとについて戸惑いはありました。ですが、何回も見ているうちに真摯に相手のことを思っている人たちだとわかって、感銘を受けました。」

ーなるほど！特に僕に感銘を受けたのですね？

カズ「いいえ。」

ー、、、ありがとうございます！今年に入って関わり方に大きな変化があった時と聞きましたがどんな変化でしたか？

ケン「相手のことをもっと知るために1対1の時間を取りたいと思い、毎朝一緒にウォーキングすることを今年の4月から始めました。」

ー毎朝！！すごいですねえ。カズヤくん、感想はどうでしたか？

カズ「朝眠かったです。ですが3ヶ月続いて、体力ついたし、朝起きれるようになりました。今までは、昼夜逆転の生活をしていたので、朝のウォーキングで生活リズムが整いました。」

ーすごい変化ですね！！

ケン「僕はやっぱり毎日会うことで、カズヤくんのことを少しずつ知れた。し、心の壁が少しずつ溶けていった気がします。エブリデイが大事！」

エブリデイが大事。。。ちょっと何言ってるかわかんないです（笑）

イエスさまを信じたきっかけについて

ーイエスさまを信じたきっかけを教えてください。

カズ「今までクリスチャンの人たち（OLD や短期宣教チーム）と関わってきて、イエスさまを感じてきたのですが、特に強く思うようになったのは、5月に熊本地震の支援に行った時です。」

ー1人で行ったのですか？

カズ「いいえ。ケンくんや OLD の仲間たちと行きました。

その時ムーくん（岩間望）に出会いました。ムーくんの存在はデカいです。一緒に寝食を共にし、色々な影響を受けました。また他のクリスチャンと関わって彼らの優しさ、絆、愛を通して、イエスさまを感じました。そして岩手に帰る前日に、イエスさまを受け入れる祈りをしました。イエスさまを信じている人たちの姿を見て、彼らの信じているイエスさまを信じたいと思いました。」

ーすっげ〜〜〜〜！！なにこれ〜〜、感動するんですけど〜。

カズ「そして徐々にイエスさまが自分の救い主だと理解してきました。」

ー自身も被災したカズヤくんが熊本の支援に行きましたが、なぜ行こうと思いましたが？

カズヤ「自分自身が震災経験者なので、痛みがわかるので、何か助けになりたいと思います。」

ケン「熊本の被災者の方が、カズヤくんの存在に励まされている様子が伝わってきました。戦っているのは自分たちだけじゃないと言う声もありました」

ーなるほど！素晴らしいですね。先月洗礼式を終えて、これからどうしたいと考えていますか？また洗礼を受けてからの変化はありますか？



▷ 左がカズヤくん・右がケンくん



カズ「イエスさまを信じる前は、学校で人間関係で行き詰ったり、病気になったり、暗い時期を過ごしました。僕と同じように暗い気持ちで生活している若者たちをこれから助けてあげたいと考えています」

「先に愛されたから、今度は次世代に愛を流すという感じですね。素晴らしい。」

何か最後に一言ありますか？

カズ「今は海外短期宣教も興味があります。日本だ

けだと狭いので、もっと広い世界を見てみたいと思います。」

—ありがとうございました！

(インタビュー終わり)

カズヤくんのインタビューを終えて

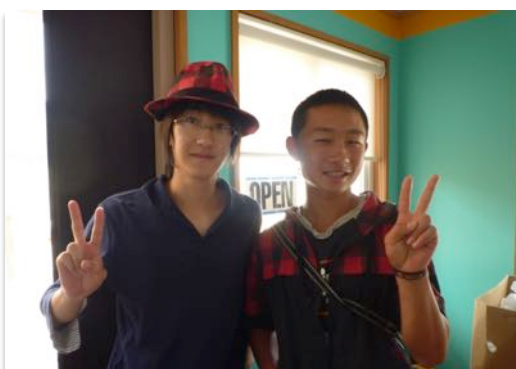
カズヤくんに初めて出会った時は、当時の写真もそうなのですが、あまり笑顔を見られませんでした。しかし今は私たちも良い友人となり、彼自身もイエスさまに変えられているので、素敵なお顔を見せてくれるようになりました。それだけでも、すごい証だと思います。また、どのようにイエスさまを信じたかで、どのように伝道・宣教していくのかに影響が出てくると考えていますが、カズヤくんはゆっくり、じっくり関わってイエスさまを知っていったので、彼自身も「無理矢理信じさせられるのではなく、関係を大切にしながらイエスさまを伝えていく主の弟子」になっていくのかなと考えています。

また彼らと関係を作ったのは、私たち教会だけではなく、海外や国内の短期宣教チームでした。特に、2年連続で関係づくりをしてきた JCMN 短期宣教の東北チームは素晴らしい働きをして下さいました。今年は、私の地元から高校生のナオキくんが短期宣教で岩手に来てくれましたが、彼は積極的に意識的にカズヤくんと良い友達になっていきました。10代のクリスチャンがほぼゼロの岩手沿岸ですので、ナオキくんの存在はカズヤくんにとって特別でした。ナオキくんは、初めてカズヤくんの部屋に泊まる第1号となるほど仲良くなりました。

短期宣教は、スペシャリストの集まりではありません。普通の人に参加できます。ナオキくんは普通の人ですが、イエスさまの愛を関係を通して伝えるということ意識して関わり、同じ時間を共に過ごしました。ナオキくんがしたことは、一緒に遊び、一緒にご飯を食べ、一緒にキャンプしたのです。そこに、主は働いてくださったのだと思います。

この地域では、健全な人間関係のコミュニティを必要としていることはこの5年間でよくわかりました。これからも私自身も、関係づくりを通して、目の前の人を愛し、尊敬し、イエスさまの愛を分かち合っていきたいと思います。

▷ 右がナオキくん



◁ キャンプの参加者



2016年夏の出来事

今年の夏の出来事は、主に3つ。①キッズフェス②OLD キャンプ③宣教師キャンプです。

①キッズフェスは去年に引き続き、二回目で今年もアライブの中学生の子達と一緒に準備しました。また CCMN の香港からのチームもいたので、一緒に盛り上げていただきました。(写真右)



②OLD のキャンプは準備キャンプも合わせれば、4泊5日キャンプ場にテントで泊まるという生活でした。テントでの連泊はきつかったですが、JCMN 短期宣教チームと共に、地元の中学生も参加してくれて、学びの多く、涙あり、笑いありの楽しいキャンプになって感謝でした。

③8月下旬に2年に一度行われる日本にいる JCMN や CCMN の宣教師が福岡に集まり、共に交わりの時を持ちました。今回のテーマは、「関係づくり」ということで、たくさん遊び、たくさん話しました。普段話せない九州や北陸の宣教師とも話す時間が持てて有意義な時間となりました。

主な活動報告	7月27日	キッズフェス	(大船渡)	今後の活動予定	9月16日～10月1日	香港から短期宣教チーム受け入れ
	8月10～14日	OLD キャンプ	(奥州)		10月19～25日	マカオから短期宣教チーム受け入れ
	8月21日	日曜礼拝メッセージ	(新生釜石教会)		10月29・30日	YDS 未来会議2016 (津田)
	9月12・13日	第一回青森コーチング	(弘前)			

祈りの課題

- ・ 秋も短期宣教チームの受け入れが続きます。OLD のメンバーの体調が守られ、短期宣教チームと協力して、地域に仕えることができるようにお祈りください。
- ・ 10月30日には、津田キリスト教会でメッセージの奉仕があります。お祈りください。
- ・ カズヤくんのこれからの人生の祝福のためにお祈りください。また、彼を通して岩手沿岸の10代の若者にイエスさまの愛が届いていくようにお祈りください。

体力つけたい力！



スポーツの秋ですね。運動してますか？「う～ん、どうでしょう～？」

10代の若者とスポーツする機会も少しづつ増えてるし、体力つけて健康な生活もしたいので走ったり、筋トレしてます。苦手だけど、習慣化したい。

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 27歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1

ブログ：「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626 名義：瀬知行を支える会

他行からの振込 店名(店番) 一三九(イチサンキュウ) (139)

預金種目：当座 口座番号：0099626「瀬知行を支える会」

郵貯振替口座番号：01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」